

進化する経カテーテル大動脈弁植え込み術(TAVI)

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年より本邦でTAVIが開始となり、10年以上経過しました。
2023年の報告では年間15000例以上の患者さんがTAVI治療を受けられており、良好な成績が報告されています。

国内で使用可能なTAVI弁も現在は3種類となっており、当院では患者さんの特徴に合わせ使用するTAVI弁を使い分けています。

さらに当院のTAVIの特徴として透析患者さんへの対応や、大腿動脈以外からのアプローチも可能なことが挙げられます。



久留米大学ハートチーム

今後も久留米筑後地区の医療者のみなさまと連携し、弁膜症の患者さんにより良い治療を提供できるように努力してまいります。



ご紹介

高瀬谷 徹(たかせや とおる)

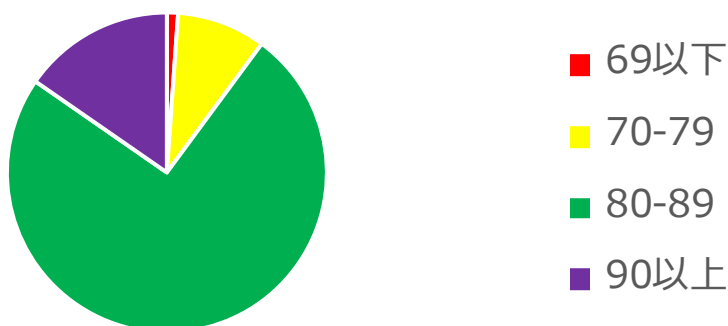
診療科・専門分野: 心臓血管外科
カテーテル治療



久留米大学病院では重症大動脈弁狭窄症に対する低侵襲治療として経カテーテル大動脈弁植え込み術（TAVI）を2014年6月より開始し2024年11月に累計450例を突破しました。

九州では6施設目となるTAVI上位施設（専門施設）です。バルーン拡張型、自己拡張型ともに指導医が在籍しており、引き続き症例ごとにハートチームで十分な検討を行った上で治療方針を決定していきます。

久留米大学病院 TAVI症例 年齢分布



当院最高齢でのTAVIは102歳の患者さんで術後良好な経過でした。**透析患者さん**も同様に年齢のみで適応外とすることはありません。

久留米、筑後地区のみでなく、大分、長崎、鹿児島からも患者さんを受け入れています。弁膜症患者さんでお困りのことはあれば、お気軽にお問い合わせください。きっとお力になれると思います。よろしくお願い致します。

TAVIインフォメーション



久留米大学ハートチーム

久留米大学病院TAVIハートチーム

TEL;0942-31-7567（医局直通）

FAX;0942-35-8967（医局直通）

心臓血管外科 准教授 高瀬谷 徹

e-mail; ttakaseya@med.kurume-u.ac.jp

外来日；毎週火曜日